

第6章 異常水質事故発生状況

I 概要

異常水質事故とは、公共用水域に汚水、廃液、油等が排出又は廃棄され、水質の著しい汚濁やそれらによる魚介類等への被害が発生することをいう。

異常水質事故の発生場所や原因等により関連部署は多岐にわたっており、本市では、平成30(2018)年4月に策定した「川崎市水質事故対応要領」*に基づき対応している。

* 平成6(1994)年度～平成29(2017)年度までは、「川崎市異常水質事故対策要領」

II 対象事故

環境局環境保全課で把握した魚死亡、油浮遊等の異常水質事故

III 発生状況

1 異常水質事故発生件数

(1) 種類別事故発生件

令和6(2024)年度に発生した異常水質事故は54件であった。前年度の43件から11件増加した。異常水質事故の種類別では、着色水とその他の水質異常が13件と最も多く、地下浸透が9件、油浮遊が8件、濁水が7件、pH異常が3件、魚死亡が1件であった。

(2) 水系別異常水質事故発生件数(表VI-1)

水系別では、東京湾で26件、多摩川水系で15件、鶴見川水系で13件の異常水質事故が発生した。

東京湾で発生した異常水質事故は、油浮遊が3件、濁水が3件、pH異常が2件、地下浸透が7件、その他の水質異常が11件であった。

多摩川水系で発生した異常水質事故は、魚死亡が1件、油浮遊が4件、着色水が5件、濁水が2件、pH異常が1件、地下浸透が2件であった。河川別では、多摩川本川で1件(地下浸透1件)、三沢川で1件(魚死亡1件)、平瀬川で4件(油浮遊1件、着色水2件、地下浸透1件)、二ヶ領本川・用水で2件(着色水1件、濁水1件)、五反田川で2件(着色水1件、濁水1件)、山下川で2件(油浮遊2件)、宮内排水幹線で3件(油浮遊1件、着色水1件、pH異常1件)であった。

鶴見川水系で発生した異常水質事故は、油浮遊が1件、着色水が8件、濁水が2件、その他の水質異常が2件であった。河川別では、矢上川で6件(着色水3件、濁水1件、その他の水質異常2件)、麻生川で5件(着色水4件、濁水1件)、早野川で1件(油浮遊1件)、その他1件(真光寺川・その他の水質異常)であった。

表VI-1 水系別異常水質事故発生件数

水系		種類	魚死亡	油浮遊	着色水	濁水	pH異常	地下浸透	その他の水質異常	合計
東京湾	川崎港運河内			3		3	2	7	11	26
	川崎港運河外									0
	小計			3		3	2	7	11	26
多摩川	多摩川本川							1		1
	三沢川	1								1
	旧三沢川									0
	平瀬川			1	2			1		4
	二ヶ領本川・用水				1	1				2
	五反田川				1	1				2
	登戸雨水幹線									0
	山下川			2						2
	六ヶ村堀雨水幹線									0
	宮内雨水幹線			1	1		1			3
	その他									0
小計		1	4	5	2	1	2		15	
鶴見川	鶴見川本川									0
	矢上川				3	1			2	6
	有馬川									0
	渋川									0
	麻生川				4	1				5
	早野川			1						1
	真福寺川									0
	片平川									0
	江川									0
	その他				1					1
小計			1	8	2			2	13	
合計		1	8	13	7	3	9	13	54	

(3) 原因別異常水質事故発生件数(表VI-2)

原因者が判明した異常水質事故は34件で、工場・事業場によるものが29件、建設工事によるものが2件、船舶によるものが2件、その他が1件であった。

工場・事業場に起因する29件の異常水質事故(油浮遊2件、濁水5件、pH異常3件、地下浸透9件、その他の水質異常10件)の原因は、施設の破損が18件、作業ミスが2件、施設の管理不備が4件、原因不明が5件であった。建設工事に起因する2件の異常水質事故(油浮遊1件、濁水1件)の原因は、水道・ガス工事が1件、道路工事が1件であった。また、原因不明の異常水質事故は20件で、魚死亡が1件、油浮遊が4件、着色水が13件、その他の水質異常が2件であった。

表VI-2 原因別異常水質事故発生件数

原因	種類	魚死亡	油浮遊	着色水	濁水	pH異常	地下浸透	その他の水質異常	合計
	工場・事業場	施設の破損		2		4		7	5
作業ミス						1	1		2
施設の管理不備					1	2		1	4
火災消火									0
原因不明							1	4	5
小計			2		5	3	9	10	29
建設工事	下水道工事								0
	河川改修・管理								0
	水道・ガス工事		1						1
	建築工事								0
	道路工事				1				1
	その他の工事								0
小計		1		1				2	
船舶	施設の破損								0
	作業ミス								0
	施設の管理不備								0
	原因不明		1						1
	小計		1						1
その他					1			1	2
原因不明		1	4	13				2	20
合計		1	8	13	7	3	9	13	54

2 異常水質事故発生状況の経年推移(平成6(1994)年度～令和6(2024)年度)

(1) 異常水質事故発生件数

平成6(1994)年度から令和6(2024)年度までの種類別異常水質事故発生件数を表VI-3に示す。

過去31年間の平均発生件数は40件/年であった。

表VI-3 種類別異常水質事故発生件数経年推移

種類	年度																															合計
	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	
魚死亡	3	3	4	12	1	0	3	3	1	1	0	0	2	2	0	4	5	4	4	3	3	0	1	3	2	0	0	2	3	2	1	72
油浮遊	13	11	13	24	15	11	18	11	14	20	11	21	20	19	21	14	10	14	19	25	17	23	17	14	16	12	19	14	19	4	8	487
着色水	3	5	6	8	3	4	9	1	5	6	7	5	27	12	18	38	26	8	21	16	14	18	15	12	14	7	11	9	2	12	13	355
濁水	1	2	0	0	3	4	6	5	4	4	1	5	4	7	8	14	4	1	2	2	5	8	4	3	3	5	2	2	3	6	7	125
pH異常	3	2	5	4	2	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	1	2	1	7	4	2	3	1	3	47
地下浸透	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	6	2	3	5	7	6	9	41
その他	1	1	2	2	1	1	1	0	1	4	1	0	0	1	2	3	1	7	2	3	4	2	5	3	5	2	6	11	8	12	13	105
合計	24	24	30	50	25	20	38	21	25	35	21	32	53	41	49	73	46	36	48	50	44	52	43	38	47	35	45	45	45	43	54	1232

(2) 水系別異常水質事故発生件数

平成6(1994)年度から令和6(2024)年度までの水系別異常水質事故発生件数を表VI-4に示す。

水系別発生件数は、海域では京浜運河(55件)、多摩川水系では平瀬川(249件)、鶴見川水系では矢上川(167件)が最も多かった。

表VI-4 水系別異常水質事故発生件数経年推移

水系	年度																								合計									
	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017		2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024		
東京湾	川崎港運河外		1		4	1	1				3	1	2	3	4	3	2	1			2	1	3	1	1	2	1		1	3	1	42		
	未広運河						1			1		2				1					1	1				2	1	1	1	1	2	15		
	田辺運河	2	1	2	2				2	1	1				2	2	1		1	5	1	2	1			1		1			1	29		
	大師運河			1			1		1	1	1	3	1	4					1	1	1		2	2	2	2	6	3	1	5	2	8	48	
	京浜運河	2	2	2	3		4	2	1	4			3	1		2		1	1	1	3	4	3	4	1	4	1	2	2	2		55		
	千島運河					1		2			2						1		1	1	2	1	5	2		1	1	3		3		28		
	塩浜運河	1	3	1							1	2		1	1	1			4				1	1	2	1						18		
	池上運河	1		1						1	2		2			1																1	10	
	夜光運河		1																							3	1			2	2	4	5	17
	水江運河			1												1									1			1	2	2	4	5	17	
	浅野運河				1					1	2	1			1		1					1						1					10	
	桜堀運河					1				2					2				1								1						7	
	南渡田運河						1							1	2											3	2	1	2		1		13	
	白石運河										1	2						1				1						1	2		1	1	10	
	川崎航路							1							1									1			1						4	
	境運河												1	1													1		2	1			6	
	多摩運河																											1					6	
	小計	6	8	8	10	3	8	5	5	12	10	8	13	12	12	11	6	2	8	9	11	11	11	16	11	16	18	15	11	16	13	19	324	
	多摩川	多摩川本川				3	2			1	5	2			1	5	5	5	7	2	1	4	2	2		2	5	2	5	3	1		65	
		三沢川		1	1	1	3		2	1	1	1				2	2	4	1	1	1	2	2		1	2		2		2		1	34	
旧三沢川			1								1											1	2					1	1	1		9		
平瀬川		5	4	9	7	5	5	1	4	2	6	5	6	23	8	16	34	14	10	11	11	11	15	5	4	6	3	5	7	1	3	3	249	
三ヶ瀬本川・用水		6	6	2	8	3	2	5	5	1	2	4	4	3	3	3	1	3	3	2	2	3	5	5	2	2	2	1	4	4	2	98		
五反田川		1			2	1	1	2	2				2	2	1		1	1	1	4	2	2	4	7	4	2		1	3		4	52		
登戸雨水幹線		1			1	1					1																					4		
山下川								2								1	1	1		1						1			1			2	10	
六ヶ村堀雨水幹線					1			2									1			1												6		
宮内雨水幹線				1				1			1						1												1			3	8	
その他					2			2	1					1												6	4	1	3	3		1	24	
小計	13	12	13	25	15	8	17	14	9	13	10	13	30	19	27	48	27	17	21	22	22	26	18	18	17	9	16	23	11	13	13	559		
鶴見川	鶴見川本川				1	1	1	1						1		1		3		1											1	11		
	矢上川	2	4	4	6	4	1	5	2		10	2	2	8	6	6	10	11	7	5	9	8	11	5	3	1	3	6	4	8	8	6	167	
	有馬川			1	3			4		2		1		3		1	3			4	2		2		1	2	1					30		
	渋川	1		1	1			1		1									1						1					1		8		
	麻生川			1	3		1	1	1	1	1				2	3	2	4	2	3	2	2	1	1				2				5	37	
	早野川			1			1						1		1											1						1	6	
	真福寺川	1			1	1					1		1			1	1				1	2							1	1		12		
	片平川	1		1				1					1					1		1	2			1	2	2	1		1		2	17		
	江川					1		1																1									3	
	その他							1																				4	2	2	1	1	1	18
小計	5	4	9	15	7	4	15	2	4	12	3	6	11	10	11	19	17	11	18	17	11	15	9	8	8	6	11	6	11	11	13	309		
地下浸透	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	2	3	5	7	6	9	40		
合計	24	24	30	50	25	20	38	21	25	35	21	32	53	41	49	73	46	36	48	50	44	52	43	38	47	35	45	45	43	54	1232			

(3) 原因別水質事故発生件数

平成6(1994)年度から令和6(2024)年度までの原因別異常水質事故発生件数を表VI-5に示す。

原因不明の異常水質事故は過去31年間で平均22件/年であり、全体の55%となっている。

表VI-5 原因別異常水質事故発生件数経年推移

原因	年度	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	合計
工場・事業場	施設の破損	1	6	2		1	2	1	2	2	1	1	2		1	1					1	2	3	2	1	9	11	4	9	12	9	18	104
	作業ミス	6		3	5	2	5	7	1	2	6	4	6	5			2	2	4	1	3	1	3	4	2	5	7	6	3	4	3	2	104
	施設の管理不備		4	3	5	1		5	3	4	3	1	2	3	1	1	3		3	3	9	7	2	4	11	7	3	7	7	5	6	4	117
	火災消火			1	1											1							2				1		1				7
	原因不明																		1				1		1			4	1	1	4	5	18
	小計	7	10	9	11	4	7	13	6	8	10	6	10	8	3	2	5	2	8	4	13	13	8	10	15	21	22	21	21	22	22	29	350
建設工事	下水道工事	1				1		1	1	1					2	1	2					1								1			12
	河川改修・管理		1	1		3					1	1		1						2		1			1				1				13
	水道・ガス工事									1						1	2					1						1				1	7
	建築工事			1		1		2			1		3	1	2	3	5		2	2	3	2	1	1		2	1				2		35
	道路工事				1				1	1			1				2					1	2									1	10
	その他の工事														2	2													1	3	2	2	16
	小計	1	1	2	1	5	0	3	2	3	2	1	4	4	6	5	11	0	5	5	6	5	1	1	1	2	1	2	5	2	4	2	93
船舶	施設の破損		1	1	3	1	2			1	3	2	1	2	1						1		1	2			1			2			25
	作業ミス		1			1	1			2			1				1		1	2	1		1	1						1			14
	施設の管理不備													1											1		2						5
	原因不明													1									1						2			1	5
		小計	0	2	1	3	2	3	0	0	3	3	2	2	4	1	0	1	1	1	2	2	0	3	4	0	0	3	2	0	3	0	1
	その他	1	1	3	5	4	0	2	2	2	3	1	2	0	2	1	0	1	2	2	5	2	2	5	2	3	0	3	4	0	3	2	65
	原因不明	15	10	15	30	10	10	20	11	9	17	11	14	37	29	41	56	42	20	35	24	24	38	23	20	21	9	17	15	18	14	20	675
	合計	24	24	30	50	25	20	38	21	25	35	21	32	53	41	49	73	46	36	48	50	44	52	43	38	47	35	45	45	45	43	54	1232

3 異常水質事故発生状況一覧

令和6(2024)年度に発生した異常水質事故の発生状況の一覧を表VI-6に示す。

表IX-6 異常水質事故発生状況一覧

発生・ 受信月日	調査月日	発生場所			事故区分		措置機関名		原因者 判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する 措置 原因者の措置の 概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 死亡	油 浮遊	その他	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導			
4/14 ・ 4/14	4/14	鶴見川	矢上川	高津区 子母口		○	① 環境局環境保全課 高津区役所道路公園センター なし なし	判明 <input type="checkbox"/> 不明	市民から矢上川鷹巣橋と橋橋の間の排水口から白濁水が流れていると通報があり現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。		
4/25 ・ 4/25	4/25	鶴見川	矢上川	高津区 東野川		○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 高津区役所道路公園センター なし なし	<input type="checkbox"/> 判明 不明	市民から矢上川野川橋の上流から濁水が流れていると通報があった。調査した結果、河川の浚渫と川底の補強工事が原因だった。		
5/15 ・ 5/15	5/15	鶴見川	矢上川	中原区 木月		○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 中原区役所道路公園センター なし なし	判明 <input type="checkbox"/> 不明	市民から矢上川中吉橋から白濁水が流れていると通報があり現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。		
5/16 ・ 5/16	5/16	多摩川	多摩川本 川	高津区 下野毛		○	① 環境局環境対策推進課 上下水道局下水道水質課 なし ③ 環境局環境対策推進課 上下水道局下水道水質課	<input type="checkbox"/> 判明 不明	下水道水質課から工場で廃液回収業者が作業中に有機溶媒廃液を転倒させてしまい地下浸透したと情報提供があった。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導 を行った。	
6/6 ・ 6/6	6/6	鶴見川	矢上川	高津区 久末		○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 なし なし	判明 <input type="checkbox"/> 不明	市民から道路側溝で泡が流れていると通報があり現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。		
6/6 ・ 6/6	6/6	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町		○	① 環境局環境対策推進課 なし ③ 環境局環境対策推進課	<input type="checkbox"/> 判明 不明	事業者から破損した配管から水に溶けpH2~3を呈す粉体状の薬品が舞ってしまったと連絡があった。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導 を行った。	
5/28 ・ 6/12	6/12	東京湾	水江運河	川崎区 水江町		○	① 環境局環境対策推進課 なし ③ 環境局環境対策推進課	<input type="checkbox"/> 判明 不明	事業者からCODの総量規制値を超過する濃度の排水が確認されたと連絡があった。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導 を行った。	

発生・ 受信月日	調査月日	発生場所			事故区分		措置機関名		原因者 判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する 措置 原因者の 措置の 概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 死亡	油 浮遊	その他	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導			
6/20 ・ 6/20	6/20	多摩川	山下川	多摩区 生田		○	① 環境局環境対策推進課 多摩区役所道路公園センター 消防局多摩消防署 なし なし	判明 不明	市民から二ヶ領本川と合流付近の山下川で油が流れていると通報があり現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。		
6/29 ・ 7/1	7/1	多摩川	二ヶ領用水	高津区 二子		○	① 環境局環境対策推進課 上下水道局下水道水質課 上下水道局中部下水道事務所 上下水道局中部下水道事務所 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から汚泥を送っている圧送管の空気弁から処理水が溢れ、側溝を経由して二ヶ領用水に流出したと連絡があった。原因は汚泥圧送管の空気弁と考えられ、交換工事を実施し、事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。	
7/2 ・ 7/2	7/2	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町		○	① 環境局環境対策推進課 海上保安庁 消防局臨港消防署 海上保安庁 消防局臨港消防署 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から海上に油膜を確認したと連絡があった。原因は施設の破損等により排水溝から海上に流出したものだ。油はオイルキヤッチャー等で回収した。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。	
7/3 ・ 7/3	7/3	東京湾	観音川	川崎区 塩浜		○	① 環境局環境対策推進課 なし 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者からりんご基準超過したと連絡があった。事業者に対し、原因究明を行い、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。	
7/14 ・ 7/14	7/15	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町		○	① 環境局環境対策推進課 なし 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から配管が亀裂し灯油が土壌に漏洩したと連絡があった。灯油は吸着マット等で回収した。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。	
7/26 ・ 7/26	7/26	東京湾	水江運河	川崎区 水江町		○	① 環境局環境対策推進課 消防局臨港消防署 なし 環境局環境対策推進課 消防局臨港消防署	判明 不明	事業者から配管の破損によりスロップ油が漏洩したと連絡があった。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。	

発生・受信月日	調査月日	発生場所			事故区分		措置機関名		原因者判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚死亡	油浮遊	その他	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導			
8/2 ・ 8/2	8/5	鶴見川	矢上川	宮前区 野川本町		○	○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 なし なし	判明 不明	市民から矢上川で泡が流れていると通報があり現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。	
8/3 ・ 8/4	8/5	鶴見川	真光寺川	麻生区 岡上		○	○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 神奈川県川崎治水センター 神奈川県川崎治水センター なし	判明 不明	神奈川県川崎治水センターから真光寺川で白濁水が流れていると連絡があり現地調査を行った。雨水排水株のグレーチングから直接モルタルを流したと思われる。原因者は特定できなかった。	
8/4 ・ 8/5	8/5	東京湾	末広運河	川崎区 小島町		○	○	① 環境局環境対策推進課 なし 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者からりんが基準超過したと連絡があった。浄化槽内のリンを多く含んだ汚泥が流れたことが原因だと思われる。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
8/8 ・ 8/9	8/9	東京湾	夜光運河	川崎区 塩浜		○	○	① 環境局環境対策推進課 港湾局港湾管理課 消防局臨港消防署 臨港警察署 消防局臨港消防署 環境局環境対策推進課	判明 不明	港湾局港湾管理課から川崎港で船が燃える火災があり、油が流出したと連絡があった。油は吸着マット等で回収した。パッテリィが出火元だった。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
8/17 ・ 8/17	8/17	多摩川	平瀬川支川	宮前区 菅生		○	○	① 環境局環境保全課 宮前区役所道路公園センター 消防局宮前消防署 消防局宮前消防署 なし	判明 不明	市民から平瀬川支川で油が流れていると通報があった。油は吸着マットで回収した。現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。	
8/26 ・ 8/26	8/26	東京湾	末広運河	川崎区 小島町		○	○	① 環境局環境対策推進課 なし 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から汚水配管が破れ汚泥が流出したと連絡があった。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。

発生・ 受信月日	調査月日	発生場所			事故区分		措置機関名		原因者 判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する 措置 原因者の措置の 概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 死亡	油 浮遊	その他	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導			
9/10 ・ 9/10	9/10	東京湾	水江運河	川崎区 水江町		○	① 環境局環境対策推進課 ② なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から配管から油が漏洩したと連絡があった。接触した土壌を掘削し廃棄した。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。	
9/13 ・ 9/13	9/13	多摩川	山下川	多摩区 杵形		○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 多摩区役所道路公園センター 消防局多摩消防署 ② なし ③ なし	判明 不明	市民から山下川で油が流れていると通報があり現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。		
9/13 ・ 9/13	9/13	東京湾	観音川	川崎区 塩浜		○	① 環境局環境対策推進課 ② なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者からりんが基準超過したと連絡があった。事業者に対し、原因究明を行い、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。	
10/17 ・ 10/17	10/17	鶴見川	麻生川	麻生区 古沢		○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 麻生区役所道路公園センター ② なし ③ なし	判明 不明	市民から麻生川で白濁水が流れていると通報があり現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった		
10/23 ・ 10/23	10/23	東京湾	水江運河	川崎区 水江町		○	① 環境局環境対策推進課 ② なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から配管から油が漏洩し土壌に浸透したと連絡があった。浸透した油は事業者が浸透範囲を掘削し回収した。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。	
10/31 ・ 10/31	10/31	鶴見川	麻生川	麻生区 上麻生		○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 麻生区役所道路公園センター 神奈川県川崎川崎治水センター ② なし ③ なし	判明 不明	市民から麻生川で白濁水が流れていると通報があり現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった		

発生・受信月日	調査月日	発生場所			事故区分		措置機関名		原因者判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚死亡	油浮遊	その他	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導			
10/31 ・ 10/31	10/31	東京湾	水江運河	川崎区 水江町		○	① 環境局環境対策推進課 ② 海上保安庁 なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から配管が亀裂し活性炭が海上に漏洩したと連絡があった。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。	
11/1 ・ 11/1	11/1	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町		○	① 環境局環境対策推進課 ② なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から pH が基準超過したと連絡があった。pH 計電極の汚れによる感度低下が原因だった。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。	
11/6 ・ 11/6	11/6	鶴見川	麻生川	麻生区 片平		○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 麻生区役所道路公園センター なし ③ 環境局環境対策推進課 建設緑政局北部都市基盤整備事務所	判明 不明	市民から麻生川が濁っていると通報があり、現地調査を行った。原因はトンネル工事排水を凝集沈殿させる前に河川に放流してしまったことによるものだった。事業者に対し、河川の土砂の清掃と再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。	
11/7 ・ 11/7	11/7	鶴見川	早野川	麻生区 早野		○	① 環境局環境対策推進課 麻生区役所道路公園センター 消防局麻生消防署 ② 麻生区役所道路公園センター 消防局麻生消防署 ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	市民から工事現場から油が流れていると通報があった。原因は軽油が入った容器を誤って倒してしまい、側溝から水路へ流出してしまったことによるものだった。油は吸着マットで回収した。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。	
11/8 ・ 11/8	11/8	多摩川	五反田川	多摩区 栗谷		○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	市民から五反田川の生田駅付近で黄色の水が流れていると通報があり、現地調査を行った。原因は事業者が普段使用していない予備のポンプを使ったことにより残っていた泥を巻き上げた可能性があるとのことだった。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。	

発生・受信月日	調査月日	発生場所			事故区分		措置機関名		原因者判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚死亡	油浮遊	その他	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導			
11/12 ・ R7/ 6/2	R7/ 6/2	東京湾	田辺運河	川崎区 扇島		○	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導 ④環境局環境対策推進課 なし ①環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者より提出された令和6年度水質汚濁物質排出量総合調査票の確認中に1,4-ジオキサン ¹ の年度最大値が基準を超過していることを確認した。事業者に確認をとったところ、現在は基準値未満で推移していることであった。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。	
12/2 ・ 12/5	12/5	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町		○	②環境局環境対策推進課 なし ④環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から大腸菌群数が基準超過したと連絡があった。事業者に対し、原因究明を行い、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。	
12/14 ・ 12/16	12/16	東京湾	水江運河	川崎区 水江町		○	①環境局環境対策推進課 なし ③環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から現場作業中に使用していたホースが破れ薬剤と油が漏洩し土壌接触したと連絡があった。漏洩した薬剤と油は事業者が回収した。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。	
12/16 ・ 12/16	12/16	多摩川	宮内排水 樋管	中原区 宮内		○	①環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 上下水道局中部下水道事務所 国土交通省京浜河川事務所 上下水道局中部下水道事務所 なし ②なし ③なし	判明 不明	京浜河川事務所のパトロールが宮内排水樋管から多摩川へ油が流れているのを発見した。油は中部下水道事務所がオイルフェンス等で回収した。現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。		
12/16 ・ 12/16	12/16	鶴見川	麻生川	麻生区 上麻生		○	①環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 麻生区夜所道路公園センター 麻生警察署地域課 神奈川県川崎治水センター なし なし ②なし ③なし	判明 不明	市民から麻生川が白く濁っているとの通報があった。現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。		
12/14 ・ 12/17	12/17	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町		○	①環境局環境対策推進課 なし ③環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から pH が基準超過したと連絡があった。事業者に対し、原因究明を行い、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。	

発生・受信月日	調査月日	発生場所			事故区分		措置機関名 ①調査 ②回収等対策 ③工場等指導	原因者 判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する 措置 原因者の措置の 概要等
		水域名	派川名	場所等	魚死亡	油浮遊				
12/17 ・ 12/17	12/17	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町		○	① 環境局環境対策推進課 ② なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者からナフサを送油する配管の点検中に漏洩を察知したと連絡があった。配管下の草地に漏洩した油は事業者が回収した。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
12/18 ・ 12/18	12/18	東京湾	水江運河	川崎区 水江町		○	① 環境局環境対策推進課 ② なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者からタンクヤード内の配管から油が漏洩し土壌に接触したと連絡があった。漏洩した油は事業者が回収した。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
1/6 ・ 1/15	1/15	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町		○	① 環境局環境対策推進課 ② なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者からT-Nが基準超過したと連絡があった。事業者に対し、原因究明を行い、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
1/11 ・ 1/11	1/11	多摩川	五反田川	多摩区 西生田		○	① 環境局環境保全課 多摩区役所道路公園センター ② なし ③ なし	判明 不明	市民から五反田川で白濁水が流れていると通報があり現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった	
1/27 ・ 1/27	1/27	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町		○	① 環境局環境対策推進課 ② なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から配管からナフサが漏洩し、土壌接触したと連絡があった。漏洩したナフサは事業者が回収した。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
1/28 ・ 1/28	1/28	多摩川	宮内排水 樋管	中原区 宮内		○	① 環境局環境保全課 上下水道局中部下水道事務所管理課 ② なし ③ なし	判明 不明	京浜河川事務所のパトロールから宮内排水樋管から多摩川へ白濁水が流れていると連絡があり、現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。	

発生・ 受信月日	調査月日	発生場所			事故区分		措置機関名		原因者 判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する 措置 原因者の措置の 概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 死亡	油 浮遊	その他	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導			
2/3 ・ 2/3	2/3	鶴見川	麻生川	麻生区 片平		○	○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 麻生区役所道路公園センター なし なし	判明 <input type="checkbox"/> 不明	市民から麻生川が濁っていると通報があり、現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。	
2/5 ・ R7/ 7/11	R7/ 7/11	多摩川	宮内排水 路	中原区 宮内		○	○	① 環境局環境保全課 なし ① 環境局環境対策推進課	<input type="checkbox"/> 判明 不明	事業所の立入検査中に pH が規制基準値を超過していることを確認した。原因は pH センサーの汚れにより正確な測定が行えなかったことであった。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
2/6 ・ 2/6	2/6	多摩川	ニヶ領用 水	高津区 北見方		○	○	② 環境局環境保全課 高津区役所道路公園センター なし なし	判明 <input type="checkbox"/> 不明	市民からニヶ領用水で白濁水が流れていると通報があり、現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。	
2/6 ・ 2/6	2/6	東京湾	京浜運河	川崎区東 扇島		○	○	① 環境局環境対策推進課 なし ③ 環境局環境対策推進課	<input type="checkbox"/> 判明 不明	事業者からパトロール中に配管から軽油潤滑性向上剤が漏洩し、土壌に接触したと連絡があった。漏洩した軽油潤滑性向上剤は事業者が回収した。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
2/17 ・ 2/17	2/17	鶴見川	矢上川	宮前区 土橋		○	○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 宮前区役所道路公園センター なし なし	判明 <input type="checkbox"/> 不明	市民から矢上川で白濁水が流れていると通報があり、現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。	
2/19 ・ 2/20	2/20	多摩川	三沢川	多摩区 菅城下	○			① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 多摩区役所道路公園センター ② 多摩区役所道路公園センター ③ なし	判明 <input type="checkbox"/> 不明	市民から三沢川へ流れる水路で魚が死んでいると通報があり、現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。死魚は回収して処分した。	

発生・ 受信月日	調査月日	発生場所				事故区分		措置機関名		原因者 判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する 措置 原因者の措置の 概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 死 亡	油 浮 遊	そ の 他	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導				
3/5 . 3/5	3/5	東京湾	多摩運河	川崎区殿 町		○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 消防局 海上保安庁 警察署 消防局 ② 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から運搬用トラックから軽油が漏洩し、雨水側溝を通じて運河に流出したと連絡があった。雨水側溝及び排水口の油は事業者が吸着マットで回収した。運河に流出した油膜は散水し拡散させた。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。		
3/11 . 3/11	3/11	多摩川	平瀬川	高津区久 地		○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 ② なし ③ なし	判明 不明	市民から平瀬川へ流れる水路から白濁水が流れていると通報があり、現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。			
3/13 . 3/13	3/13	東京湾	水江運河	川崎区 水江町		○	① 環境局環境対策推進課 ② なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から配管フランジから油が漏洩し地下浸透したと連絡があった。漏洩した油は事業者が回収した。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。		
3/17 . 3/18	3/18	多摩川	平瀬川	高津区 宇奈根		○	① 環境局環境対策推進課 ② なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から廃液タンクが破損し、酸性物質を含む廃液が漏洩し土壌浸透したと連絡があった。漏洩した廃液は事業者が中和処理を行った。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。		
3/18 . 3/18	3/18	多摩川	平瀬川支 川	宮前区菅 生		○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 宮前区役所道路公園センター ② なし ③ なし	判明 不明	市民から平瀬川支川(菅生小学校付近)が白濁しているとの通報があり、現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。			
3/25 . 3/25	3/25	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町		○	① 環境局環境対策推進課 ② なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から配管から油が漏洩し土壌接触したと連絡があった。漏洩した油は事業者が回収した。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。		

発生・ 受信月日	調査月日	発生場所			事故区分			措置機関名 ①調査 ②回収等対策 ③工場等指導	原因者 判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する 措置 原因者の措置の 概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 死 亡	油 浮 遊	そ の 他				
合 計					1	8	45				